

応用化学科 進級基準

1. **第1学年から第2学年に進級するためには**、第1学年で配当された「共通教養科目」、「外国語科目」、「基礎科目」、「専門科目」の中から**24単位**以上を修得していなければならない。
2. **第2学年から第3学年に進級するためには**、第1学年および第2学年で配当された「共通教養科目」、「外国語科目」、「基礎科目」、「専門科目」の中から**58単位**以上を修得していなければならない。
3. **第3学年から第4学年に進級するためには**、次の条件を満たしたうえで総計**106単位**以上を修得していなければならない。ただし、下記の条件を満たすこと。

① 共通教養科目から	13単位
ア. 必修科目から	7単位
イ. 選択必修科目(A-1, A-2, A-3, A-4)の少 なくとも3つのカテゴリーから	6単位
② 外国語科目から	12単位
ア. 必修科目から	9単位
イ. 選択必修科目(オーラルイングリッシュ3・オーラルイングリッシュ4)から	1単位
③ 基礎科目から	9単位
ア. 必修科目から	6単位
イ. 選択必修科目(C-1)から	3単位
④ 専門科目から	70単位
必修科目から	57単位

ただし、応用化学実験Ⅰ～Ⅳの全科目(単位)を修得、かつ応用化学実験Ⅴ及びⅥのどちらかの科目(単位)を修得している必要がある。

応用化学科 卒業の要件

本学科を卒業するためには、4年間以上在学し、下記の表に従い共通教養科目(15単位以上)、外国語科目(14単位以上)、基礎科目(11単位以上)および専門科目(84単位以上)の単位を修得し、共通教養科目、外国語科目、基礎科目、専門科目を合計して124単位以上修得しなければならない。

卒業に要する最低単位数(注1,2)			備考
共通教養科目	必修	7	必修科目7単位を修得すること。選択必修科目(A-1)から2単位以上、選択必修科目(A-2)から2単位以上、選択必修科目(A-3)から2単位以上、選択必修科目(A-4)から2単位以上を修得すること。
	選択必修	8 (26)	
	選択	0 (21)	
	合計	15	
外国語科目	必修	10	必修科目10単位を修得すること。選択必修科目(「オーラルイングリッシュ3」、「オーラルイングリッシュ4」)から1単位以上修得すること。
	選択必修	1 (4)	
	選択	3 (24)	
	合計	14	
基礎科目	必修	6	必修科目6単位を修得すること。選択必修科目(C-1)から3単位以上、選択必修科目(C-2)から2単位以上を修得すること。
	選択必修	5 (20)	
	選択	0 (9)	
	合計	11	
専門科目	必修	71	必修科目71単位、選択必修科目(D)から2単位以上、選択科目から11単位以上を修得すること。
	選択必修	2 (4)	
	選択	11 (30)	
	合計	84	
総計		124以上	

注1 卒業所要単位数以上の選択必修科目を修得した場合は、同じ科目群(共通教養科目、外国語科目、基礎科目、専門科目)の選択科目の単位数に充当することができる。

注2 選択必修科目および選択科目の()内の数字は開講予定科目の総単位数を示す。

卒業要件別表 学科別の所要単位数 (共通教養科目・外国語科目)

学 科	コ ー ス	卒業に要する最低単位数							
		共通教養科目				外国語科目			
		必修	選択必修	選択	計	必修	選択必修	選択	計
理 学 科	数 学	5	—	10 (49)	15	8	2 (6)	4 (24)	14
	物 理 学	5	—	10 (49)		8	2 (6)	4 (24)	
	化 学	5	—	10 (49)		8	2 (6)	4 (24)	
生 命 科 学 科		5	—	10 (49)		8	2 (6)	4 (24)	
応 用 化 学 科		7	8 (26)	0 (21)		10	1 (4)	3 (24)	
機 械 工 学 科	機 械 工 学	5	4 (14)	6 (35)		8	2 (6)	4 (24)	
	知 能 機 械 シ ス テ ム	5	—	10 (49)		8	2 (6)	4 (24)	
電 気 電 子 工 学 科	エレクトロニクス・ 情 報 通 信	7	4 (10)	4 (37)		8	2 (6)	4 (24)	
	エネルギー・環境	7	4 (10)	4 (37)		8	2 (6)	4 (24)	
情 報 学 科	情報システム	7	6 (33)	2 (14)		8	2 (6)	4 (24)	
	情報メディア	7	6 (33)	2 (14)		8	2 (6)	4 (24)	
社 会 環 境 工 学 科		7	2 (26)	6 (21)		8	2 (6)	4 (24)	

注 1. 卒業所要単位数以上の選択必修科目を修得した場合は、選択科目の単位数に充当することができる。

2. 選択必修科目および選択科目欄の()内の数字は開講予定科目の総単位数を示す。

卒業要件別表 学科別の所要単位数 (基礎科目・専門科目)

学 科	コ ー ス	卒 業 に 要 す る 最 低 単 位 数								卒業に 要する 最低単 位数の 総 計
		基 礎 科 目				専 門 科 目				
		必修	選択必修	選択	計	必修	選択必修	選択	計	
理 学 科	数 学	8	—	3 (27)	11	32	2 (14)	50 (86)	84	124
	物 理 学	—	6 (12)	5 (23)		25	—	59 (109)		
	化 学	—	8 (24)	3 (6)		36	22 (35)	26 (58)		
生 命 科 学 科	—	—	11 (35)	30		—	54 (68) [7]			
応 用 化 学 科	6	5 (20)	0 (9)	71		2 (4)	11 (30)			
機 械 工 学 科	機 械 工 学	—	7 (25)	4 (10)		46	5 (15)	33 (33)		
	知 能 機 械 シ ス テ ム	—	7 (25)	4 (10)		27	—	57 (89)		
電 気 電 子 工 学 科	エレクトロニクス・ 情 報 通 信	—	7 (20)	4 (15)		27	4 (10)	53 (131)		
	エネルギー・環境	—	7 (20)	4 (15)		27	4 (10)	53 (131)		
情 報 学 科	情報システム	8	2 (21)	1 (6)		43	8 (20)	33 (33)		
	情報メディア	8	2 (21)	1 (6)		43	6 (18)	35 (39)		
社 会 環 境 工 学 科	—	4 (19)	7 (16)	40	5 (7)	39 (81)				

- 注 1. 卒業所要単位数以上の選択必修科目を修得した場合は、選択科目の単位数に充当することができる。
2. 選択必修科目および選択科目欄の()内の数字は開講予定科目の総単位数を示す。
3. 選択科目欄の[]内の数字は教職課程履修指定科目の総単位数を示す。
4. 成績表においては、大分類「専門科目」の下に小分類として上記の「基礎科目」と「専門科目」を表示することがあるので、注意すること。